



2016年度

第3回 緩和ケア勉強会

2016年度 第3回緩和ケア勉強会を下記の通り開催致します。

今回ご講演いただく佐藤泰子先生は、苦悩について哲学、精神医学をベースに研究し、患者さんとの対話を通してケアの在り方を探索されている先生です。

講演では『ドラえもん』や『バカボンパパ』などを題材にしながら、人間の苦悩と言語の関係を説明し聴くこと話すことの構造がわかれば誰でも良い聴き手となり得ることを伝えてくださいます。普段のケアを振り返り、私たちが大切にしていることに気づくきっかけになると思います。そして、私たち医療者が元気になる講演です。

ご多忙中と思いますが、医師も含め多数の皆様のご参加をお待ちしております。よろしく願いいたします。本勉強会は全職種対象です。

日付 : 2016年7月28日(木)

場所 : 2F 講堂

【基調講演】17:45~18:00

「フェンタニルレスキュー製剤の安全な外来での使用法」

済生会福岡総合病院薬剤部 池田宗彦先生

【特別講演】18:00~19:30

バカボンパパに学ぶ 苦悩の人間学

～ケア「する人、される人」という構造を壊す～

講師：京都大学大学院 人間・環境学研究科

佐藤泰子先生

*本研修は自己研修です。

